

発 言 通 告 書

発言者氏名	ねぎし かずこ
発言の会議	平成26年11月27日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長

【件名及び発言の要旨】

1 米軍横須賀基地の強化に対する市長の見解について

(1) 弾道ミサイル対応イージス艦追加配備について

- ア イージス艦追加配備に対し、基本的に同調したのか、同調しなかったのか。
- イ 同艦配備は米軍横須賀基地の強化になると受け止めたのか。また、可能な限りの米軍基地の返還に反していると受け止めなかったのか。
- ウ この配備に理解を示し協力していくなれば、横須賀を出撃拠点を抱える危ない都市へと変貌させていく片棒を、市長自身が日米政府とともに担ぐことになるという認識はあるのか。
- エ 今後、国から出される回答が、市民の安全が守られないものであるならば、追加配備を拒否する必要があると思うが、その考えはあるのか。

(2) 垂直離発着軍用機オスプレイの飛来について

- ア 今回のオスプレイの初飛来の目的、今後の運用を米軍や国に質問したのか。また、回答があったとすれば、どのようなものだったのか。

イ 今回のオスプレイの飛来は、横須賀基地の機能強化に向かうものだと考えているか。

ウ 今回の初飛来について市長は容認したが、再飛来や常態化となれば、拒否する考えはあるか。

エ 今回の初飛来の通知に対し、あらかじめ容認の立場をとるという決定がなされていたのか。また、なぜ、市民に問うことなく決定したのか。そして、今後もそのような態度で臨むのか。

(3) オスプレイそのものの危険性について

ア オスプレイは、戦争でどのような任務を果たすために使われていると認識しているのか。

イ オスプレイが構造的な弱点を持っていること、また、それによって起こった墜落事故などを把握しているか。

ウ 他自治体での災害救援において、オスプレイに様々な不都合が生じ、まともな働きができなかったばかりか、逆に災害を引き起こすおそれがあったことを把握しているか。

エ 横須賀市においても、地域住民の安全性に対する不安やドクターヘリ、防災ヘリの運航に対する脅威はあると思わないか。

オ 米軍の航空機においても原子力施設付近の上空の飛行はできるだけ避けさせるという措置は変わらないと考えるが、市長の見解を求める。

カ 今回のオスプレイの飛行について、原子力施設付近の上空の飛行がないことが確認できるようなルートの提出があったのか。また、要求したのか。

2 防衛大学校によるF15 ジェット戦闘機訓練飛行について

(1) 5日の飛行訓練に関して、F15 ジェット戦闘機は何機で、どこから飛んできて、どこへ行ったのか。そしてどのような飛行をしたのかを後日確かめたのか。

(2) 今回の訓練飛行に関して、市への苦情の件数はどれくらいで、どのような苦情が寄せられたのか。また、一番遠くからの苦情

はどこからで、その内容はどのようなものであったのか。

- (3) 警察、防衛大学校などへの苦情の件数はどれくらいで、どのようなものであったか把握しているか。
- (4) 広範囲に甚大な被害を与えかねないアトラクション飛行については、市として市民の平穏な生活と命を守るため、飛行しないよう意見することが必要と考えるが、市長の見解を伺う。
- (5) 原子力の核燃料製造工場がF15ジェット戦闘機の数からすれば至近距離に立地していることを踏まえ、今後は飛行禁止を要望していく必要があると考えるが、市長の見解を伺う。